

もう一度確認！「資源」と「ごみ」の分別



▲皿・おわん・コップ・箸など、提供品目に合わせて食器を選べます

- 市が共催・後援する行事
- 自治会・学校などが行う行事など

対象となるイベント

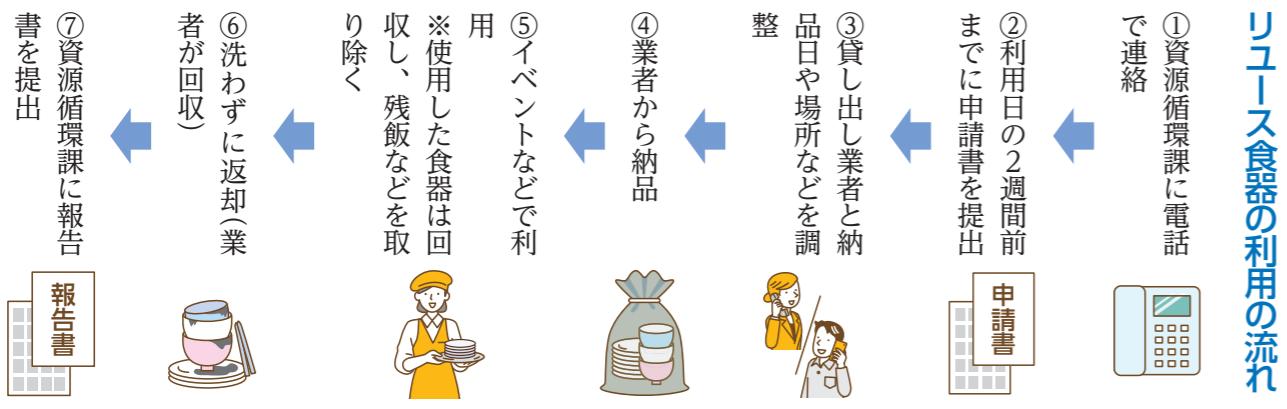
ごみの削減とリユース(再利用)意識の向上を図るため、市内の祭りやイベントで営利目的でなく飲食を提供する市内の団体を対象に、無料でリユース食器を貸し出します。リユース食器は、繰り返し洗つて利用することができ、破損しにくく持ち運びに便利なプラスチック製です。リユース食器を利用して、環境に優しいイベントにしましょう。

*リユース食器利用の流れについて詳しくは市HPを確認してください



▲市HP

リユース食器の貸出事業



資源の行方

ごみは、もえるごみに出てしまえば焼却処分されてしまいます。分別すれば貴重な資源となり、さまざまなものにリサイクルすることができます。適正に分別された一部の資源がどのようなものにリサイクルされるのかを紹介します。

ペットボトル



古紙類



プラスチック製容器包装



ごみの削減とリユース(再利用)意識の向上を図るため、市内の祭りやイベントで営利目的でなく飲食を提供する市内の団体を対象に、無料でリユース食器を貸し出します。リユース食器は、繰り返し洗つて利用することができ、破損しにくく持ち運びに便利なプラスチック製です。リユース食器を利用して、環境に優しいイベントにしましょう。

*リユース食器利用の流れについて詳しくは市HPを確認してください

もう一度確認！ 「資源」と「ごみ」の分別

もえるごみの中には「資源」としてリサイクルやリユースできるものが多く含まれています。分別されないことで貴重な資源が「ごみ」になってしまいがちで、ごみ処理費用が大きくなったり、最終処分場の埋め立てが早またりするなどの影響があります。資源の有効利用や施設の延命化を図るためにも、一人一人がもう一度分別方法を確認し、ごみの減量とリサイクルに取り組みましょう。

問 資源循環課(☎27-2732)

▲異物を取り除き、圧縮・梱包したプラスチック製容器包装

令和6年度の本市のごみ処理状況



1人1日当たりのごみの排出量は？

本市の「ごみ総排出量」
=年間 **7万784トン**

1人1日
当たりに換算

1人1日当たりのごみ排出量 = **915グラム**
(令和5年度は917グラム)

*1人1日当たりのごみの排出量 = ごみの総排出量 ÷ 総人口 ÷ 年間日数

*令和5年度の群馬県の平均は933グラムで、本市のごみ排出量の少なさは県内35市町村の中で18番目

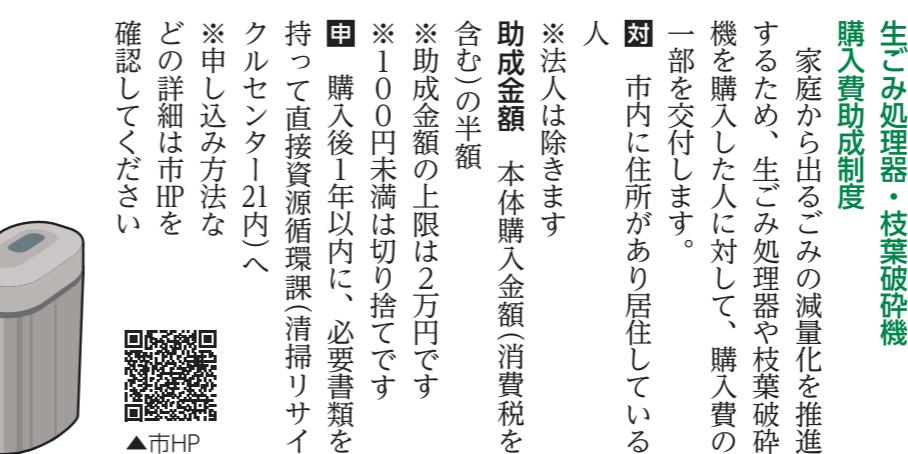
ごみの処理費用は？

- 収集運搬や焼却処理、資源化、最終処分などにかかった費用 = 年間 **約23億1,000万円**
※施設建設費を含めると年間 **約30億5,000万円**
- 1人当たり = 年間 **約1万900円**
※施設建設費を含めると年間 **約1万4,400円**
※1人当たりの費用 = ごみ処理費用 ÷ 総人口

リサイクル率は？

9.8%

*リサイクル率 = リサイクル量 ÷ ごみの総排出量 × 100
※令和5年度の群馬県の平均は13.8%で、本市のリサイクル率の高さは県内35市町村の中で27番目



生ごみの約80%は水分です。捨てる前に水分を絞ると、嫌な臭いや重量が減り、ごみ出しの負担軽減になります。

ごみの減量とリサイクルの取り組み